

11月2日（土） 1年SDGs 中間発表会

今年度、本校1年生は「総合的な探究の時間」においてSDGsに関する探究活動を行っています。探究活動では、4～5人程度のグループになり、各自が興味のあるSDGsのテーマについて探究しています。

4月から行っている探究活動に対して多くの方からご意見をいただき、内容をより深めるために中間発表会を行いました。発表方法はポスターセッションで、8分間の発表と質疑応答を行いました。発表に際して、国連大学より永井 三岐子先生、慶応義塾大学大学院より横田 浩一先生、金沢大学教職大学院より松田 淑子先生、金沢市役所企画調整課より3名、金沢青年会議所より社会人メンターの方16名、慶応義塾大学・早稲田大学・明治大学・東京大学・金沢大学より大学生メンターの方11名がご来校くださいました。

発表をご覧になった大学の先生方や社会人メンターの方より以下のご講評をいただきました。

国連大学 永井先生

「自分自身が課題だと思いを深めていることがよかった。なぜ自分たちが探究するのか「そもそも」に立ち返ることが大切である。」

金沢大学教職大学院 松田先生

「課題意識を聞き手に伝える発表がよかった。同じ課題意識を持つ大人に会って話を聞き、探究を深めると良い。」

慶応義塾大学大学院 横田先生

「講演会へ行く、探究している課題に関わりのある人に話を聞くなど行動を起こしているのはとても良い。どんどん行動を起こしてほしい。」

金沢青年会議所 柏野さん

「総合的な探究の時間では、課題を見つけ解決策を考える力をつけてほしい。課題を解決しようとするとなんだか新たな課題が出てくる。課題の中から生まれてくる課題を考え、ブラッシュアップしてほしい。」

発表終了後にはグループごとに、社会人メンターと大学生メンターによる振り返りが行われました。1年生は、これらのご意見を参考にして2月5日のクラス別発表会に向けて探究活動を進めていきます。

また午後から、本校1年生の担任、副担任と大学生メンターとの意見交換会が行われました。意見交換会では、生徒につけてほしい力や1年生の探究活動の様子などを活発に話し合い、教員と大学生メンターそれぞれの役割や強みについて再確認を行いました。

〈1年SDGs 中間発表会の様子〉



〈社会人メンター・大学生メンターとの振り返り〉



〈大学生メンターと教員の意見交換会〉

